

ひろば大代

NO.323

大代公民館

H18.6.23

第十五回関西高山会総会を終えて

会長 田中公道

関西高山会記念総会と懇親会は、六月十一日ホテルアウイナ大阪の金剛の間において、百数名の出席者を迎えて盛大に開催されました。

今回の記念総会と懇親会開催に当たり心に留めた大きなテーマは、故郷大代の皆様方と関西高山会が一体となった総会、懇親会を開催することになりました。大代の誇る伝統芸能、田植囃と神楽をお招きして盛大な会を開催すべく準備を整えてお待ちしております。

大代高山会からは総勢四十一名の皆様方が大型バスを借り切つての到着。前夜は盛大な歓迎会でお迎えして明日の本公演に向けて生気を養って頂きました。

総会はプログラムに沿って滞りなく

進み、十五周年を記念した感謝状の贈呈式、故郷からお越し頂いた役職の皆様方、東京石見高山会会長様のご祝辞をもつて目出度く終えることが出来ました。

第二部は田植囃の入場から始まり、ザイ振りの音頭で奏でる太鼓や笛、優



雅に見事に舞う大太鼓のバチ捌きと早乙女さんたち、大きな盛り上がりを与感させる懇親会がスタートしました。

乾杯の音頭に続いた神楽の神武、そのテンポの速い見事な舞と素晴らしい衣装に、会場の雰囲気は一気に熱気を帯びて来ました。続いて、よつちゃん菜の宣伝に入り、今回も大代町ミニ物

産展では懐かしい品々が並び大盛況となりました。

神楽のメインイベントとなる大蛇が始まり、須佐之男命、老夫婦と稲田姫の登場は、すっかり忘れていた幼き日を彷彿とさせる瞬間でした。老父の不思議とも言う歩き方は会場の人々を魅了し、前方後方から二頭ずつ現れた大蛇に会場の人々は度肝を抜かれました。これは大代高山会の皆様方の並々ならぬご努力の賜物と感激いたしました。須佐之男命の剣捌きと大蛇の見事な舞は圧倒的な迫力と感動でした。

その速い動きを見事に演じた若い人達、奏楽を見事に奏でられた方々、一人で二役三役と見事に演じ分けた皆様方に心より敬意を表したく思います。

その盛り上がりが最高潮に達したとき、予定に無かった盆踊りの輪につながらり、口説きも生で、広い会場が一杯となった踊りの輪は圧巻でした。この場が大阪なのか大代なのか錯覚を覚えるほどの雰囲気になりました。

人々が一体となった楽しい懇親会は稀に見る盛会となり、故郷に熱い思いを馳せながら「ふるさと」を全員で歌

唱して、午後四時閉会を迎えました。

十五周年を記念した今回、関西高山会創立でお世話になった三人の方々に感謝状をお贈りしたこと、大代の皆様方の心温まるご支援を頂いて盛会に終えたこと、ご寄付ご出席を頂いた会員の皆様方、お世話をして下さった皆様方に、心より感謝とお礼を申し上げます。ご報告とさせていただきます。ありがとうございます。

事実現！ 大阪に神楽を：

大江神楽社中団長 井谷英美



「いつか神楽を大阪に呼びます。」
数年前、大代町の都市交流会場で関西高山会の役員の方と話した事がありました。

今年春頃、大代高山会会長より六月第二日曜日開催の関西高山会総会に「田植囃子」と「神楽」を是非大阪で公演してほしいとの話を聞いた。

参加するなら全員で：と思うが団員それぞれの勤めの関係で、夜、皆が集まって練習するのもままならない。し

かも前日出発し、大阪で一泊との事。皆の足並みを揃えるにも苦労しました。

幸い個人参加の室田昇三氏が、当日早朝自家用車で大阪に行くとの事。

木村会長のお世話と室田氏の協力で前日仕事の都合等で出発出来なかった団員を大阪まで便乗させて頂いた。

十時大阪のアウイーナホテルに団員全員集合、顔を見合わせてホツとする。

会は十二時から開会であったが、田植囃子は早々に終り、我々は一時頃から激しい舞で知られる神武を舞った。

舞子は皆二十代の若手で面白いほど動き回っていた。幸い今年二月、大田市神楽共演大会の時作った新しい衣装だ。



その後、大蛇を舞い、会場割れんばかりの拍手を頂き終了した。

昔は大家と八代の例大祭で一晩中、神楽を舞っていた。大家は公会堂、屋内だからよかったが、八代の山辺八代姫命神社本社は高山の中腹にあり、屋根はあっても外と同じだ。夜、明け方はもう眠いし、寒いし腹の底にしみ込むあの太鼓の音に、ふる里を出て何十年昔に「見た、聞いた」あのなつかしい「太鼓と囃子」を思い出され、「懐かしいな」との声聞いた。

いろいろな事で神楽も決して棄てないが、でも続けていかなければ：と思った。

最後に関西高山会様、又出席されました会員の皆様からも神楽団に沢山の御芳志を頂きました。紙上をお借り致しまして厚くお礼申し上げます。

関西高山会総会に参加して

川上 笠井節夫

六月十一日、十五周年を迎える関西高山会の総会へ田植囃子の公演依頼を受けメンバーの一人として参加させて

頂きました。一泊二日の予定で何だか中学生頃の修学旅行気分で行き三十九名は行きも帰りもバスの中は賑やかで楽しく行ってきました。

総会の第二部に参加したわけですが会場は大阪のど真ん中でしょうか？ホテルアウイーナ大阪で、これがすばらしい会場でした。総会参加者数百二十名位でしたが、余裕を持って包み込む広い会場で気持ちよく田植離子を披露する事が出来ました。田植離子には泉朋記君のかわいいヤンチャな二人の息子達も参加して場を盛り上げてくれました。



私たち田植離子は前座、この後は神楽団の出演で大蛇四頭が会場をうねる、

これで会場は総立ちで笛、太鼓の響きが日本人の血を騒がす！総会最後は総参加の盆踊りで大盛況に終わりました。関西のど真ん中で大代のふる里芸能乱舞でございました。

この度の高山会総会にしまして田中会長様をはじめ、役員の皆様には大変御苦労があった事と思えます。我々を気持ちよく招いていただき有難うございました。

お盆には皆さんとふる里大代でお会いしましょう。本当にお世話になりました。

大田市消防団

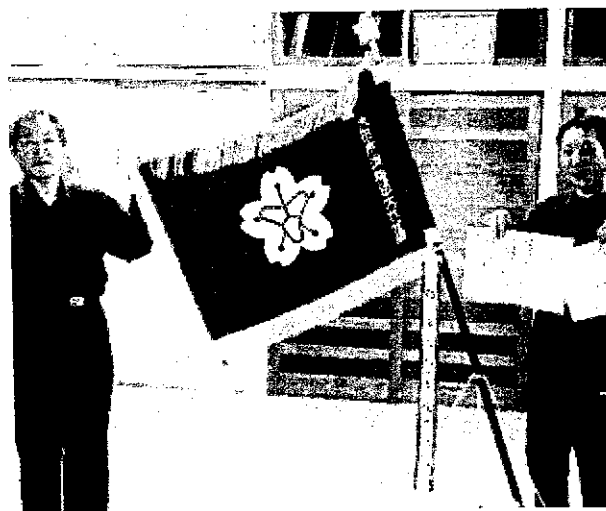
大代分団に団旗寄贈

大代消防分団長 坂本静雄

この度藤井房子様のお世話により、大代分団に東京都在住、米原光義様より、分団旗の寄贈をして頂きました。厚くお礼申し上げます。

兼ねて歴代の分団長、異口同音団旗が古くなり、なんとか新しい物にと話をしておられた事を、おぼえている。私も分団長として同じ思いをしています。

した。その矢先、藤井様より米原様から団旗を寄贈するからと言われ、宜しくお願いしますと申し上げた所です。待つ事六月十五日、「今日送りまして使用して下さい」との連絡を受け、六月十七日米原様代理藤井様より分団に引き渡して頂きました。



六月十八日大田地区操法訓練大会に持って出掛けた所です。新しい物は気分も良く横部長も団旗での敬礼も気持ちよさそうでした。米原様大変有難うございました。大切に使用させていただきます。

今後も団旗のもと、新たな気持ちで

団員一丸となって災害から、地域の身体、生命、財産を守って行く所存でございますのでよろしく御指導の程お願い申し上げます。お札にかえさせて頂きます。有難うございました。

大好評「杵つきよもぎ餅」

高山の里直売所運営組合

横手新治郎

直売所発足後2回目のどろ落としセールと名打った、「杵つきよもぎ餅」の実演販売は大変好評でした。蒸したもち米によもぎを入れ、キネを力いっぱい持ち上げ打つこと約5分、きれいな緑鮮やかな餅になり、独特なよもぎの香りも充分出ました。丸くもみこみパックに積み終わると待ちかねていたお客に販売します。次々に揃えますが直ぐに売り切れてしまいます。1斗8升の餅も11時頃には完売となりました。町内の方、そばを食べにこられた町外の方、わざわざ買いに来られた方などで賑わった一時でした。

普段は荒地で邪魔者扱いにされ、刈られては焼かれてしまう「よもぎさん」

元気な町づくりに生かそうよもぎ餅

ですが、今日ばかりは有難い存在で「よもぎさまさま」でした。3、4月頃の新芽を採り、きれいに掃除をする作業は大変ですが、こんなに喜んでいただけると、また来年も元氣良く芽を出してくるでしょう。



来年はもっとたくさんよもぎを採集し、保存しておき、もっと多くの方に喜んでもらいたいものです。最近の農業雑誌「G」に「体にいいもの、野山にあり」と特集記事で野草がたくさん紹介されています。その中に「よもぎ」はつぎのように紹介されています。

柔らかい新芽を2〜3cm摘んで、そのまま味噌汁に入れたらいい。沖縄の男性が前より寿命が短くなって話題になっていましたけど、あれはよもぎの味噌汁を飲まなくなってきたからです。春先が若くて柔くて美味しいですけど、一年中食べられます。だんだん硬くなってきたら、ザルをかぶせて日除けしておくとか軟弱徒長して、夏でも美味しく頂けます。株ごととってきて乾かして、風呂に入れるのもいい。よもぎ風呂は筋肉痛が治るし、肌もきれいになります。アトピー・アレルギーにも。と

大代で採れた餅米と、よもぎをたくさん入れたよもぎ餅を食べ、元氣で長生きして、町づくりに貢献して欲しいよもぎさんです。

先日、私用で〇さん（90数歳）宅へ伺った折、要件を済ませ、お茶を頂きながら世間話をしていた時、突然「山椒の実が欲しいと言っていたが、庭にあるから採ってもいいよ」と言われ、一瞬驚いた。それは、去年の「ひろば」7月号に書いた「山椒の実はありませんか」の記事を覚えていただいていたの言

葉でした。そして、山椒の木のある庭の隅まで杖を突きながら案内をしていただき、確認し、収穫時期に伺うことにしました。そこには自然に生えた小さい苗も2本あり「もって帰り植えておけば数年で実もなるから」と教えていただきました。1年も前の記事をおこのように覚えていただき、あまり訪問する事のない私に、のがさず教えていただいた事に感動し、感激した一瞬でした。そして先日は「今度の日曜日頃採れば丁度いいですよ」と連絡を頂き、早速採取して東京へと発送しました。

もうひと方Hさん(80数歳)からも同じように実と苗もいただきました。広報誌にのせた記事に、このように反応があったのは、この度が始めてで、情報の重要性を認識した出来事でした。大変失礼ですが、80、90歳の方がこのように情報に適切に対応していただける事は、大代の町づくりは、高齢者の知恵を生かすことから始まると元気づけられました。

先日、町づくり講演会があり、これからの町の活性化は、高齢者に話を聞

情報は町づくりの宝

く事から始めることだと講師先生は強く事から始めました。まさにその通りと納得しました。今や情報化時代で、時には色々な事件を起すものにもなりますが、情報ナシではこれからの地域の活性化は図れないでしょう。

5月のある新聞に「山間地を變える元気な高齢者」のみだしで始まり、木の葉を宝に変えた徳島県上勝町のことが詳しく報じられていました。料亭や旅館などに料理に添える木の葉や花などの「つまもの」を商品化し、人口わずか約2100人の町にUターンやIターン希望者が多く、数年で128人が地元企業に就職している。65歳以上が人口の半分を占めているが、自宅で寝たきりのお年よりは2人と少ない。整地された山の斜面には、色々な花や木が植えられ、年間300種類ほど取扱い、約2億5千万円を売上げる。中には年間で1千万円以上を売上げている生産者もいる。今後は、光ファイバーを使って、市場だけでなく顧客との直接取り引きも検討していきたい。大代町も上勝町にあやか

り、野山の産物で、元気な高齢者の町、福祉や景観、環境の良い町づくりに向って邁進したいものです。

|| お礼 ||

きれいになりました

大代ハートフルロード(花壇)

大代高山会

六月三日、早朝より花壇の草取りにご協力頂きました町民の皆様、六月十日、花の苗植えにご協力頂いた婦人会のたんぽぽグループの皆様、有難うございました。暑さにもめげず、花の苗は根をおろし、少しずつ大きくなっています。またよろしくお願い致します。



光の乱舞始まる

八反田川の蛍



♪「ホーホー蛍こい。小さなちようちん提げて来い。

あっちの水は苦いぞ。こっちの水は甘いぞ。ホーホー蛍こい。」

と、歌いながら蛍の光を追いかけていた幼少の頃を思い浮かべながら、今、川土手に立って蛍の光を追っています。

八反田川の草や竹、生茂って川を狭めている木などを切ったり、堆積している土砂を揚げたりして、川の水の流れや日当たりを良くした作業の効果が、徐々に現れ、蛍が多くなってきました。蛍がいるのが当たり前と思っていた川のほとりも、川の管理がおろそかになり減少していましたが、近年低毒性農薬の利用の高まりと減農薬による米づくりの拡大により増加に転じてきているように思います。

川をきれいにした後の蛍の鑑賞は、また違った満足感に浸ることが出来ます。蛍の乱舞は天候にも左右されますが、今月から来月にかけて見られるのではないかと大いに期待しています。

蛍のエサはカワニナだけです、カワニナが多くなってきた証です。また、カワニナは水中の石や岩に付着している川藻や枯れ葉をエサとしていますので、繁殖する環境が調ってきていると言えます。

ギフチョウがカンアオイのあるところだけに生息しているように、蛍はカワニナ、藻などが発生する所しか生息しておりませんので、川の管理が重要になってきていると言えます。

良く見られるところは、柿田橋付近と、多く見たい時は柿田線中央付近のカープリラーの設置してある所から約70m位下ったところで、多く見られますので是非一度ご覧下さい。(Y)

7月行事予定

- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- ▼4日(火) 胃がん検診
- ▼8日(土) パソコン教室
- ▼19日(水) さくららんぼ教室
- ▼23日(日) 連合自治会

|| お知らせ ||

◎大代公民館から

先日六日、寿会の方々に公民館周辺の草刈を又、十一日には婦人会のゆりグループさんに庭の草取りをそれぞれして頂き、大変きれいになりました。有難うございました。厚くお礼申し上げます。

◎大代公民館と連合自治会から

四日市 竹本 議様から
それぞれに金一封の御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

|| 編集後記 ||

今、世界中が注目しているW杯サッカーですが、スポーツにはあまり興味のない私でも、この間のクロアチア戦を見た後、外国のチームの試合を見てメリハリがあつて、ドキドキさせられて、とても面白かったのが、ショックでした。

サッカーは重労働なスポーツです。今度のブラジル戦を応援しているサポーター達の情熱には圧倒させられます。さて結果はどうなりますか?(M)

ガンバレニッポン!